

## ❀平成31年度 ボランティア保険❀

ボランティア活動中におこる事故、地域福祉活動やボランティア活動の一環として行う各種行事における様々な事故に対応する保険です。

**3月1日(金)**より社会福祉協議会の窓口で受付しています。

### 【ボランティア活動保険】

ご加入プラン		平成31年度	
		Aプラン	Bプラン
保険料	基本タイプ	350円	510円
	天災タイプ	500円	710円

○保険料・補償金額は平成30年度と変更ありません。

○営利企業(名)による加入申込みが可能になりました。

※但し、企業の営利事業の一環として行う活動や、業務出張費を含む業務として行う活動は対象外です。詳細についてはお問い合わせください。

### 【ボランティア行事用保険】

○全プランとも、保険料・補償内容は平成30年度と変更はありません。

Aプランは要名簿(氏名・住所・連絡先)・Cプランは名簿不要(一部制約あり)

ご加入プラン		平成31年度		
		A1	A2	A3
保険料	Aプラン	28円	126円	241円
	Bプラン	241円(宿泊を伴う行事)		
	Cプラン	28円		

ごあいさつ

この度、2月28日付で退職することになりました。皆さまの「人のために何かしたい」という思いを実現するお手伝いをさせて頂く中で、沢山の素敵な出会いがあったことに感謝しております。これからも、皆さまのますますのご活躍をお祈りしております。

❀ ボランティアコーディネーター 石川



社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会  
西区社会福祉協議会ホームページ



社会福祉法人  
新潟市社会福祉協議会  
西区社会福祉協議会 facebookページ

## ○ 編集後記 ○

学生時のボランティア活動は、その後の社会生活に与える影響は大きいと感じました。学生ボランティアを募集する際は、人手としてだけでなく、学生に社会経験の機会を提供するという視点も大切ですね。(皆)

## ○ 発行 ○

新潟市西区社会福祉協議会  
西区ボランティア・市民活動センター  
新潟市西区寺尾東3-14-41  
健康センター棟 1階  
TEL:025-211-1630 / FAX:025-211-1631

# ぼらちゃん 第12号



五十嵐小学校 福祉講話  
「みんなにやさしい街 五十嵐小学校区」  
地域の民生委員のみなさん



新潟大学管弦楽団のみなさん

# 笑顔 HANA 咲く ボランティア



ナツメロスタジオ 絆  
のみなさん

ボランティアは、無理なく、自分のできる時に、できる事を行う。そして、誰にでも出来る活動です。

相手の方も、また自分自身も皆で喜び合える、そんな活動がたくさんあります。



# 『ボらんち。』

新潟大学内には、学校外からのボランティア募集の受付と、ボランティアコーディネートをしているサークル『ボらんち。』があります。学生と地域とをつなぐ学内ボランティアセンターです。メンバーは約40名。主に活動しているのは、1・2年生。6名のメンバーにお話を伺いました。



山形さん(2年)

## ●『ボらんち。』に入ったきっかけは？

- ・入学したらボランティアをしたいと思っていた。サークルに入ることに関われると思った。
- ・自分がボランティア活動をするだけでなく、つなぎ役としてのコーディネーターの活動にも興味があった。



後野さん(1年)



吉越さん(3年)

## ●ボランティアのイメージは？

- ・「人助け」のイメージだった。実際にやってみると、自分自身が満たされる。いまではなくてはならないライフワークになっている。
- ・清掃や災害ボランティアなど単発の特別な活動という認識だった。実際は常時募集があり、介護施設から児童向けイベントなど多様なことに驚いた。

## ●今年度達成できたことは？

- ・西日本豪雨の災害ボランティアへの参加。
- ・相談しやすい窓口をと考え、お菓子を出すなどサービス向上。
- ・掲示用ポスターに文字だけでなくイラストを入れるなどアピール度をアップ。
- ・授業の課題で「ボらんち。」のプレゼンテーション。知名度アップを図った。



近藤さん(2年)

## ●現在の課題は？

- ・学生のボランティアへの参加意識が低下していること。

## ●今後取り組みたいことは？

- ・スマホやPCからボランティア登録や依頼ができるような仕組みづくり。
- ・社協をはじめ、地域の他の団体と「ボらんち。」の繋がりを強くしたい。
- ・知名度アップのため、SNSの活用や学校からの協力を得るような働きかけ。



佐藤さん(1年)

## ●社会に出た時に、「ボらんち。」の活動を通して活かせることは？

- ・サークル長として、1年間ひとつの団体を運営することの難しさから学んだ様々なこと。
- ・言葉づかひや目上の人との接し方。電話対応、来客対応の経験。
- ・メール対応で培った情報を正確かつ簡潔に伝えるスキル。



H30サークル長 内藤さん(2年)

- ・ボランティア募集を通して、その中にある本当のニーズ(相手が求めているもの)に気づく観察力。
- ・3年生になるとサークルに来なくなり、寂しさを感じた。人へのサポートの必要性を痛感した。



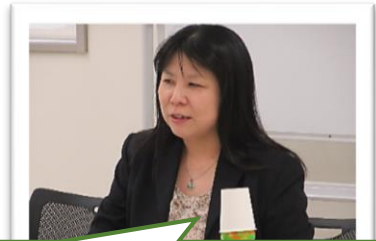
# 傾聴ボランティア講座

～“聴く”ことでできるボランティア～

講座：H30.10.09・H30.11.20 / フォローアップ：H30.12.10



施設にとってボランティアさんは大切な存在。ボランティアをすると皆さんにも幸せホルモンがでるそうです！



傾聴ボランティアは、我慢して人の話を聞くことではありません。自分も楽しむことを大切に！

**\* 機能訓練強化型デイサービス  
ポシブルはあとふるあたらぎ坂井東  
畑山 英樹 氏**

**\* NPOこころネットワーク  
心理カウンセラー  
遠藤 道子 氏**

お2人を講師にお迎えし、「ボランティア」と「傾聴」についてお話や演習の指導をして頂きました。遠藤先生からは2日に亘りご登壇頂き、感情表現の「アサーション」、お互いを認め合う「ストローク交換」など、より専門的な手法を学び、傾聴についての理解を深めました。その中で温かい交流もうまれ、大変有意義な会となりました。



良かった、勇気出して出席した事で、新しい自分に出会えた思いが、みんなに感謝です。

## \* フォローアップ \* 「施設見学とボランティア体験してみよう！」

講座に参加されたかた達と、機能訓練強化型デイサービス ポシブルはあとふるあたらぎ坂井東様を見学。利用者のかたとお話をしたり、施設のボランティアの先輩から関わり方を伺ったりしました。

「施設を利用している方々の世界を拓けてくれるのがボランティアさん。側にいてくれるだけで良い刺激をくださる存在。」とおっしゃる畑山センター長。参加者の皆さんの緊張も解け、笑顔いっぱい施設見学になりました。

